

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年7月23日

7月21日までの一週間、州中央部並びに東部では降水が全く記録されなかった。最高気温はプルマン市では89度Fであったが、他の地区では96～101度Fとなっている。高温・乾燥の一週間であった。アダムス郡の冬小麦の単位収量は天候の割には良好との報告である。同郡の春小麦は急速に登熟している。スポケーン郡の冬小麦の収穫は後一週間後と見込まれる。ワラワラ郡の冬小麦は無灌漑並びに灌漑圃場共に見た目は良いが、収穫が進むに連れ不稔の穂の存在や粒張りの悪さ等が確認され、単位収量は平年の15～20%減と見込まれる。これは生育期（春）の平年以下の低温と、生殖成長期の急激な気温の上昇が原因と言える。ウィットマン郡の冬小麦並びに春小麦は平年並みと見込まれる。全州の春小麦の状況は、先の週より多少劣化した。

2002年7月21日現在

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	42	54	0
Subsoil (%)	0	20	80	0
Irrigation Water (%)	0	10	90	0

### 小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	4	46	40	9
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	20	75	5
Spring wheat Dry Land (%)	1	12	56	27	4
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	20	75	5

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Harvested (%)	8	2	6	7
Winter wheat Harvested (%)	3	0	3	1

Source: Washington Agricultural Statistics Service